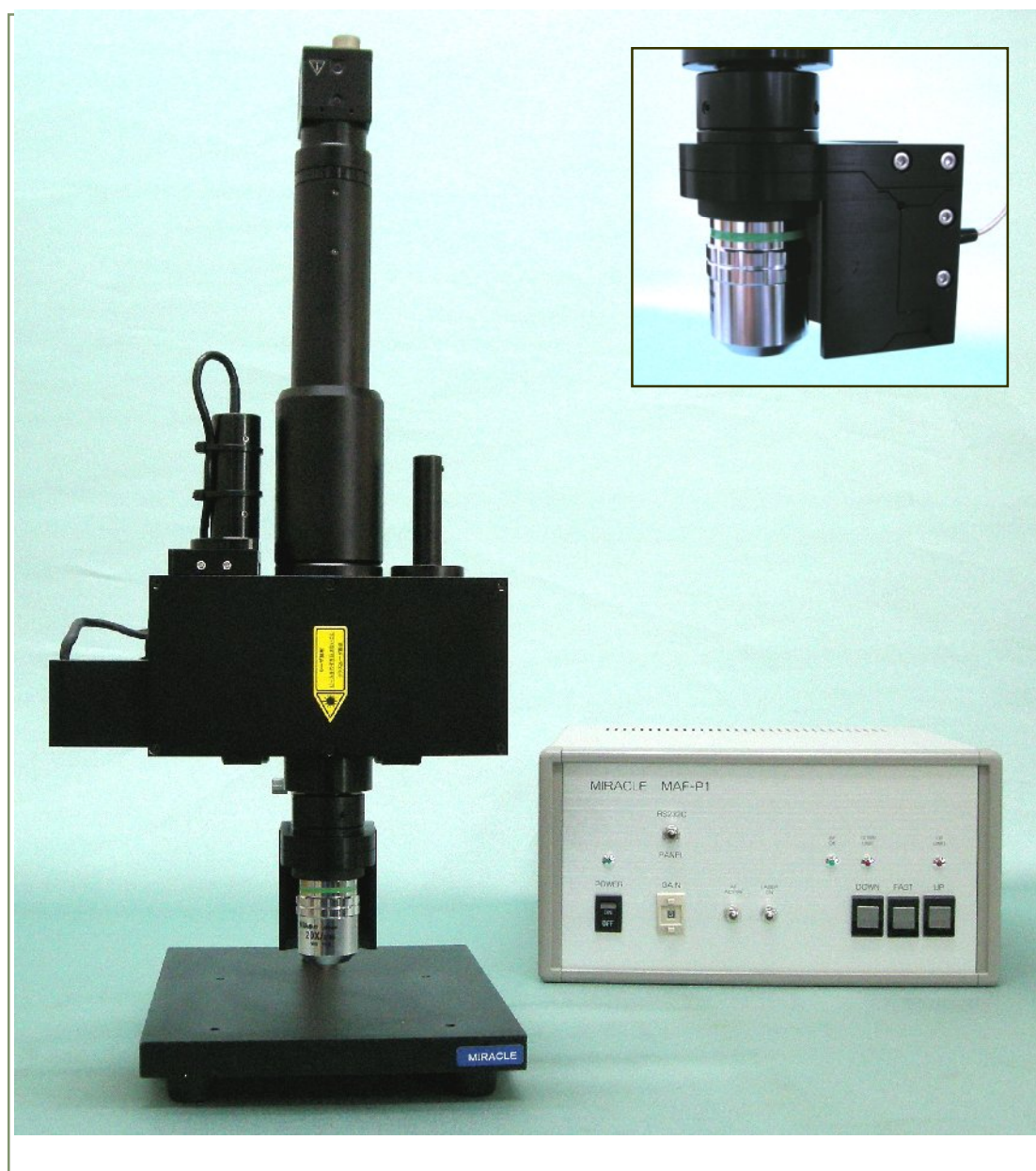


光サーボ方式

高速オートフォーカス顕微鏡装置

AFM - 101P1



高速・高精度で検査・測定工程の自動化／省力化を実現するオートフォーカス装置。

光サーボ方式AFM-101P1は、顕微鏡を使った画像処理のオートフォーカス装置として高速・高精度・高耐久性で検査・測定工程の自動化/省力化を実現するものです。

特長

- ・光サーボの高速性
- ・サブミクロンのフォーカス精度
- ・反射率の少ないワークでも正確にピントが合い“色”に左右されない
- ・動く対象にリアルタイム連続追従するアクティブAF方式

[仕様]

(AF顕微鏡部)

合焦範囲	: 140 μ m標準
引込量	: \pm 800 μ m
対物レンズ	: Nikon CF Plan EPI ELDW 10X, 20X, 50X (共用不可)
結像レンズ	: 1.0X (オプション0.5X)
AF応答速度	: 50 μ m / 0.1秒以内
追従性	: 連続追従が得意なハイブリットAF機構
使用レーザー	: 670nm可視光半導体レーザー
被測定物	: 反射率が1%以下でも可能

(AFアクチュエータ部)

駆動方式	: ピエゾによる対物レンズ駆動方式
駆動分解能	: 0.05 μ m以下

(AFコントローラ部)

操作方法	: 操作パネルによるスタンドアロン 又はRS-232-C通信による操作
AF感度調整	: 0~15までの16段階で調整可能。通常サンプルは8段階
アクチュエータ操作	: パネルの操作スイッチによるマニュアル移動が可能

*お断りなく、仕様などを変更する場合があります。2007.6.15

OPRENCE
株式会社オブレンス

〒336-0932

埼玉県さいたま市緑区中尾1280-3

Tel048-875-9474 Fax048-810-5717

E-mail:sals@oprence.com

URL:<http://www.oprence.com>